

# トビタテ！留学 JAPAN 体験談(アメリカ)



**コース名** : トビタテ！留学 JAPAN～日本代表プログラム～  
大学生等コース (第 10 期)

**留学者** : 環境都市工学専攻 1 年

**留学期間**: 2019 年 8 月 9 日～12 月 4 日 (約 4 ヶ月間)

**留学先** : アメリカ (ミネソタ州)

**機関名** : ミネソタ大学

**留学内容**: 受入先の研究室で研究 (研究テーマ: Stormwater Reuse Project の  
サンプリング, 他 2 テーマ) , 授業への参加, 出前授業・学会参加

## 留学までの流れ

2018 年 7 月: トビタテ！留学 JAPAN 大学生等コース (第 10 期) 募集開始

研究室の指導教員を通じて留学先を決定

9 月: トビタテ！留学 JAPAN 大学生等コース (第 10 期) へ応募

1 月: トビタテ！留学 JAPAN 合格・採用決定

1 月以降: 留学先との連絡・調整 (滞在先の手配など)

VISA 申請、海外旅行保険手続きなど

事前学習 (英語など)

6 月: トビタテ！留学 JAPAN 事前研修へ参加  
(東京会場)

8 月: 留学開始



## 留学先での生活

作成中

## 活動内容

- Stormwater Reuse Project のサンプリング, 他 2 テーマ
  - 8 月～10 月まで週 2 回サンプリング
  - 26 ガロンの stormwater をろ過



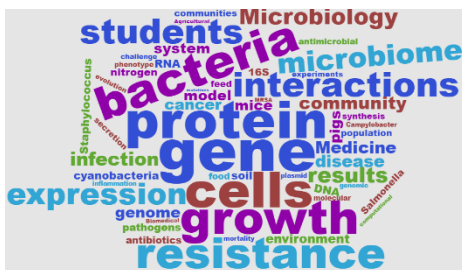
- 授業: Soil and Environmental Genomics

- 毎週火曜と木曜
- Paper Discussion

- 出前授業 :



- 学会への参加 : American Society of Microbiology North Central Branch



## 感想

海外では、積極的にコミュニケーションをとる重要性を実感し、それを実行することができた。言語も文化も違うアウェーの環境下において、自分の決めた研究目標を遂行するためのスケジュール管理や、周りに協力を求め共同で実験を行なうことで、うまく乗り切れたと思う。

しかしその一方で、自分の英語力のなさを実感した。簡単なコミュニケーション、実験を教わること、授業を聞くことなどのインプット面は比較的できたが、会話やディスカッションなどのアウトプット面はうまくいかず、アウトプット面を強化しなくてはならないと感じた。